

経営比較分析表（平成28年度決算）

静岡県 御殿場市

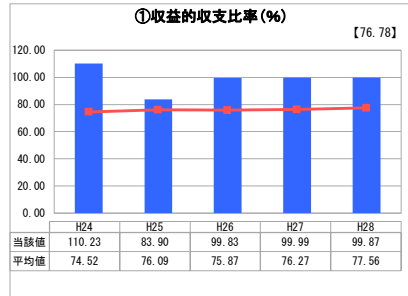
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	2.27	1,590	

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
89,178	194.90	457.56
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
2,019	1.60	1,261.88

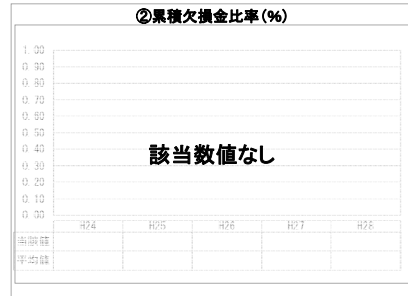
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成28年度全国平均

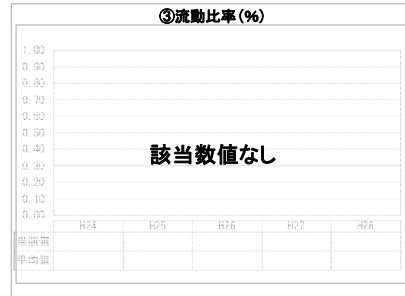
1. 経営の健全性・効率性



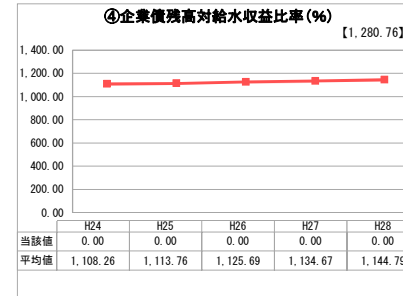
「単年度の収支」



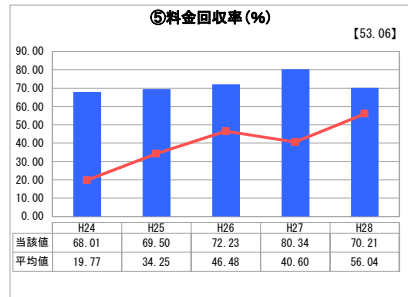
「累積欠損」



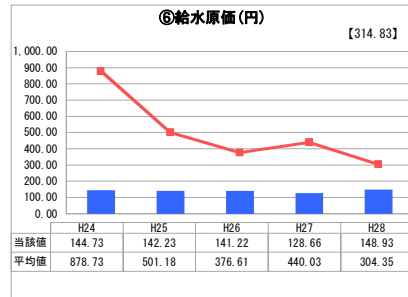
「支払能力」



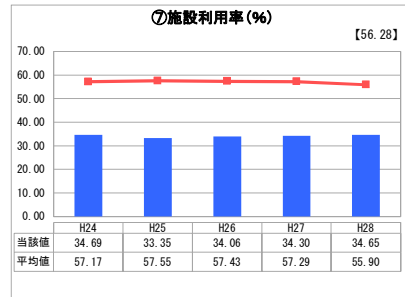
「債務残高」



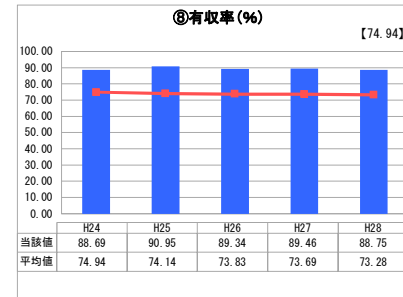
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

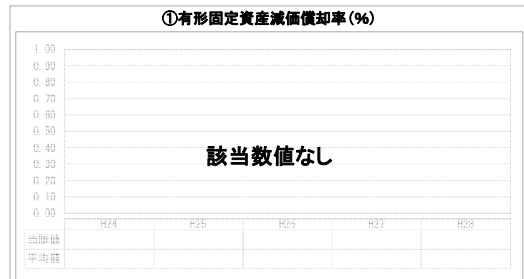


「施設の効率性」

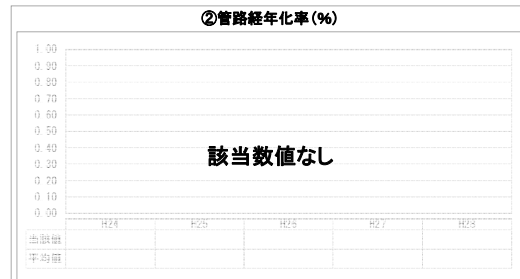


「供給した配水量の効率性」

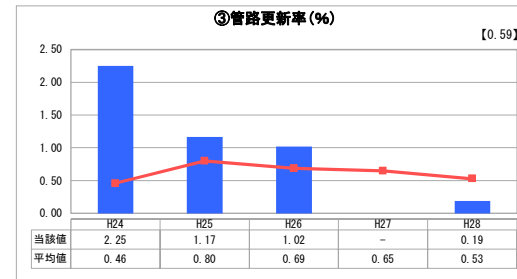
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

類似団体平均値及び全国平均値に比べ、概ね良い指数であり、経営としては健全で安定している。施設利用率については低い傾向にあるが、経営には影響していないので、このまま維持したい。

2. 老朽化の状況について

現在、新東名関連等の簡易水道区域外における主要事業が立て込んでおり、管路更新率は減少傾向にある。この事業は数年続く予定であり、それに係る人員も割かれることから、数年間は簡易水道事業の管路更新率は低い数値となることが見込まれる。今後はこれらの他事業と並行して、計画的に更新していく予定である。

(補足)
③管路更新率のH27年度の当該値が表示されていませんが、正しくは0.26%です。

全体総括

当市の簡易水道事業については、地域の特殊性から、維持管理に不足する金額を地元の財産区で負担する仕組みになっているため、経営は健全で安定している。

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。